

平成25年度当初予算 施策 取組概要

131 犯罪に強いまちづくり

(主担当部局：警察本部)

- 13101 みんなで進める犯罪に強いまちづくりの推進 (警察本部)
- 13102 犯罪の徹底検挙と抑止のための活動強化 (警察本部)
- 13103 組織犯罪対策の推進 (警察本部)
- 13104 犯罪被害者等支援対策の充実 (警察本部)
- 13105 県民の安全を守る活動基盤の整備 (警察本部)

県民の皆さんとめざす姿

地域社会における絆と人びとの高い規範意識が相まって、犯罪の起きにくい社会が構築されています。また、社会全体で犯罪被害者等に対する支援が行われています。

平成27年度末での到達目標

県民に強い不安を与える凶悪犯罪や県民の身近で発生する街頭犯罪等が、地域と一体となった犯罪抑止活動、検挙活動等により減少しています。また、社会全体で犯罪被害者等を支援する機運が高まっています。

県民指標				
目標項目	23年度 現状値	24年度 目標値 実績値	25年度 目標値 実績値	27年度 目標値 実績値
刑法犯認知件数	—	21,900件以下	21,600件以下	21,000件以下
	22,215件	—	—	—
目標項目の説明				
【目標項目】 刑法犯（道路上の交通事故に係る危険運転致死傷、業務上（重）過失致死傷および自動車運転致死傷を除く）について、1年間に被害の届出や告訴・告発を受理等した件数				

活動指標					
基本事業	目標項目	24年度 目標値	24年度 実績値	25年度 目標値	27年度 目標値
13101 みんなで進める犯罪に強いまちづくりの推進	街頭犯罪等の認知件数	3,200件以下	—	3,200件以下	3,200件以下
13102 犯罪の徹底検挙と抑止のための活動強化	凶悪犯の検挙率	80.0%	—	80.0%	80.0%
13102 犯罪の徹底検挙と抑止のための活動強化	主な侵入犯罪の検挙人員	210人	—	210人	210人
13103 組織犯罪対策の推進	暴力団検挙人員	280人	—	280人	280人

基本事業	目標項目	24年度 目標値	24年度 実績値	25年度 目標値	27年度 目標値
13104 犯罪被害者等支援対策の充実	犯罪被害者等支援の理解者数	3,500人	—	3,500人	3,500人
13105 県民の安全を守る活動基盤の整備	交番・駐在所施設の充実度	40.0%	—	41.0%	43.0%

進捗状況（現状と課題）

- ・これまで地域の安全を確保するため、犯罪の検挙と抑止に取り組んできた結果、県内の刑法犯認知件数は、平成14年以降ほぼ毎年減少し、ピーク時の半数以下にまで減少させるなど着実に成果を挙げてきました。平成24年度上半期においても、一定の減少傾向を維持しており、指標の上では、治安は一定程度改善していると言えます。しかしながら、県民に強い不安を与える凶悪犯罪・侵入犯罪、県民の身近で発生する街頭犯罪、暴力団等による組織犯罪等は、依然として後を絶たず、県民の皆さんの不安を解消するには至っていません。
- ・このような現状において、さらに刑法犯認知件数を減少させ、県民の皆さんが「安全・安心」を実感できる地域社会を実現するため、自主防犯活動に対する支援等地域と一体となった犯罪抑止活動や凶悪犯罪、街頭犯罪等に対する検挙活動を一層推進する必要があります。

平成25年度の実行方向

警察本部

- ・これまでの自主防犯活動に対する支援に加え、新たに次代を担う若者の自主防犯活動等への参画を促進するなど、その裾野を拡大し、地域における絆を再構築するとともに、規範意識の向上を図り、犯罪に強いまちづくりを推進します。
- ・犯罪に強いまちづくりを推進するため、犯罪の被害に遭いにくい生活環境の確保、子どもや女性の安全の確保、自主防犯活動団体のさらなる活性化などに取り組めます。
- ・犯罪の徹底検挙と抑止のため、初動捜査活動の強化、科学捜査活動の高度化などを図るほか、各種法令による指導・警告等の活動を推進します。
- ・暴力団等による組織犯罪に対処するため、暴力団排除条例を活用した社会全体での暴力団排除に取り組むほか、違法行為の取締り、薬物・銃器の根絶など、総合的な対策を推進します。
- ・社会全体で犯罪被害者等を支援する機運を醸成するため、「命の大切さを学ぶ教室」を開催するほか、幅広く広報・啓発活動を実施します。
- ・警察活動を支える基盤を強化するため、交番・駐在所等の施設や各種捜査支援システムなどの整備を図ります。

主な事業

警察本部

- **みんなで進める犯罪に強いまちづくりの推進事業【基本事業名：13101 みんなで進める犯罪に強いまちづくりの推進】**
(第9款 警察費 第2項 警察活動費 2 刑事警察費)
当初予算額：(24) 843千円 → (25) 762千円
事業概要：地域における少年の非行防止活動の核となる人材を育成するとともに、さまざまな主体による少年の非行防止活動を拡大するため、大学生ボランティアによる非行少年の立ち直り支援活動等を推進します。
- **(新) 子ども見守り事業【基本事業名：13101 みんなで進める犯罪に強いまちづくりの推進】**
(第9款 警察費 第2項 警察活動費 2 刑事警察費)
当初予算額：(24) — → (25) 19,152千円
事業概要：学校や塾帰りの子どもの犯罪被害から守るため、老朽化したミニスーパー防犯灯を早急に新しい防犯機器に更新して、子どもが安心して歩くことができる公共空間を確保します。
- **暴力団排除条例広報啓発事業【基本事業名：13103 組織犯罪対策の推進】**
(第9款 警察費 第2項 警察活動費 2 刑事警察費)
当初予算額：(24) 1,391千円 → (25) 395千円
事業概要：暴力団に係る違法行為の取締りに加え、社会全体で暴力団を排除する機運を一層高めるため、暴力団排除条例の積極的な広報を行います。
- **犯罪被害者等支援対策の充実事業【基本事業名：13104 犯罪被害者等支援対策の充実】**
(第9款 警察費 第1項 警察管理費 2 警察本部費)
当初予算額：(24) 1,432千円 → (25) 1,414千円
事業概要：犯罪被害者等支援に対する若者の理解を深め、支援活動への参画を促進するため、中学生、高校生および大学生を対象とした「命の大切さを学ぶ教室」を開催するほか、次代を担う若者、事業者等を対象とした幅広い広報啓発活動を推進します。
- **警察官駐在所等整備事業【基本事業名：13105 県民の安全を守る活動基盤の整備】**
(第9款 警察費 第1項 警察管理費 4 警察施設費)
当初予算額：(24) 59,092千円 → (25) 57,487千円
事業概要：地域の警察活動を支える基盤を強化するため、「生活安全センター」である交番・駐在所等の施設の整備・充実を図ります。
- **捜査支援システムの整備事業【基本事業名：13105 県民の安全を守る活動基盤の整備】**
(第9款 警察費 第2項 警察活動費 2 刑事警察費)
当初予算額：(24) 96,666千円 → (25) 127,956千円
事業概要：警察活動の基盤を強化するため、凶悪犯罪、侵入犯罪、広域犯罪等に対応する捜査支援システムの拡充整備を図ります。